

境づくりと、地域の皆さまとの交流拠点となるよう、温かな地域社会づくりに微力ながら少しづつ貢献したいと思っています。



地域交流ホールでの交流会風景



食事は温かいまま各フロアで



ラウンジには給茶器設置

4階Dタイプ居室 (2名様対応)
全室エアコン付

3階 大浴室



シアタールーム・カラオケ室

パーティールームは
ご家族だけで過ごしたい時にエントランス受付
奥には地域交流ホール学術研修
レポート 22

「精神障がい者のケアマネジメントについて」

さっぽろ香雪病院 地域連携支援室顧問 富田 政義 先生

当院地域連携支援室顧問の富田政義先生による「精神障がい者のケアマネジメントについて」と題する講演会が11月6日(木)に行われました。富田先生からは、「精神障がい者ケアマネジメント」の概要および精神に障がいのある人が自分の求める生き方を主体的に追求する「リカバリー」について、障がい者ケアマネジメントの視点からご講演頂きました。ケアマネジメントとは、個々の生活ニーズに基づいたケア計画に沿って様々なサービスを総合的に提供し、その人らしく生活することを促進するための援助技法であり、ソーシャルワーク業務では日々実践され、精神保健福祉領域には欠かせない手法となっています。

講演の中から、患者さんとかかわる中で私たちが知るほどなどが表面的な部分が多く、知り得てもニーズの一部に過ぎないということ、その中でご本人の気持ちやニーズを大切にしながらケアマネジメントのサイクルに沿ってその

人らしい生活が出来るような支援を行っていく必要があることを改めて感じました。

現在、退院促進への取り組みが増え、障がいを抱えながらも地域で生活する方がたくさんいます。その方にあつた、より良い生活のお手伝いが出来るような関わりを目指す中で、ケアマネジメントを実践出来ているのは、地域の方や行政機関等たくさんの方々の協力連携があり、地域の受け皿体制が充実されつつあるからこそだと思います。

今回の講演を通して、自身の業務の振り返りを行えたことと同時に改めてケアマネジメントの大切さ、出会いやつながりについて考える機会となりました。

精神保健福祉士 坂本 麻衣



外観南東面

平成26年10月、医療法人社団五風会では、サービス付き高齢者向け住宅と併設した高齢者支援複合施設「美しが丘テラス」がオープンしました。当法人で初めての高齢者・介護事業となりますが、約30名の頼もしい逸材を迎え、また、関連法人である社会福祉法

4階建ての建物は、地域に馴染む落ち着いた色調です。居室は全室バルコニー、エアコン、シャワー付きトイレが完備され、障子の窓が落ちていた風情をかもしだします。2階介護対応型「美しが丘テラス」がオープンしました。当法人で初めての高齢者・介護事業となりますが、約30名の頼もしい逸材を迎え、また、関連法人である社会福祉法

機能訓練に特化したデイサービスをはじめ、小規模多機能ホーム、訪問介護ステー

トを結び、提携機関への送迎を無料で行います。また、訪問診療機関との連携も含め、医療と介護が身近にされています。4階は24時間いるので、いつも安心

フロアでは、介護スタッフが

24時間いるので、いつも安心

フロアでは、介護スタッフが